

## 令和2年度第2回大船渡市スポーツ推進審議会

日時 令和3年2月5日(金) 午後1時30分～午後2時50分

場所 大船渡市役所 地階大会議室

出席者 委員：6名

大船渡市：協働まちづくり部長、生涯学習課長、生涯学習課長補佐、スポーツ推進係

[会議内容]

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 報 告

第1号 大船渡市スポーツ施設整備基本計画について

事務局より、資料に基づき説明。

〈意見・質疑応答〉

- ・ (新沼良治委員) 53ページの(3) 施設更新の検討の視点において、「近隣におけるスポーツ施設・機能の整備状況や拠点性、複合的な利用の可能性なども考慮」と記述していただいたのは大変ありがたい。こういう話はまだ早いと思うが、市営球場と市民体育館を整備する際は、同じ場所に整備する案も載せていただけるとありがたい。長洞地区を想定しているが、あの場所に球場と体育館が収まるのかはわからない。前回会議では、現状の土地を広げるため、掘削した土を平らな部分に重ねていくことを提案したが、費用がかかるため難しいとの説明だった。もっと具体的に検討し、数字で示していただけるとありがたい。  
→ (生涯学習課長) 野球場や体育館の整備はまだ具体的に決まっていない。今後、検討していきたいと思う。
- ・ (中村和司委員) 整備がなかなか進まない、時期も決まらず、広域連携も考えなければならぬとなると、陸前高田市、住田町との連携が必要になってくるだろう。今のうちから会議の場を設けたり、話し合いのための委員会を立ち上げてもいいのではないかと。また、今後その予定はあるのか。  
→ (生涯学習課長) 具体的な会議の予定はないが、大きな流れとして住田町との定住自立圏構想による施設の共同利用の話は上がっている。陸前高田市とは具体的な協議は行っていないが、市としてもその必要性は認識しており、早めにそのような場を設けたいと考えている。担当者レベルの会議であれば、令和3年中にはやりたいと思う。

### 4 協 議

第1号 大船渡市スポーツ推進計画の進捗状況について

事務局より、資料に基づき説明。

- ・ (吉田勝委員) 新春四大マラソン大会を毎年開催していると思うが、今年は新型コロナウイルスの影響により中止したのか。2年も中止すると、連携が取れなくなったりするので、今後はできるだけ実施できるようになるといい。  
→ (生涯学習課長) 昨年については、道路工事の影響により中止とした。今年度については、当初は実施する方向で協議を進めたが、感染症対策の徹底が難しいということもあり、中止とした。来年度はぜひ実施したいと考えている。

- ・（中村和司委員）一関市には市長杯のスポーツ吹き矢大会がある。大船渡市も市長杯の冠をつけて競技の振興に力を入れてもいいのではないかと。
- （生涯学習課長）市長杯の大会はないが、市で実行委員会を組織して実施する大会がいくつかある。冠の有無に関わらず、スポーツ振興の取組は進めていきたい。
- ・（新沼良治委員）選手強化助成事業とあるが、加盟団体の数と経費を教えてください。
- （生涯学習課長）体育協会加盟団体は24団体あり、（※スポ少本部を含めると25団体）県民体育大会に出場する団体に強化費を支出している。総額で63万円ほど支出している。
- ・（中村和司委員）市営球場には水洗トイレはあるのか。三陸総合運動公園のトイレ整備費用が高額に感じるが、適正なのか。
- （生涯学習課長）末崎中学校のグラウンドと球場の間にトイレがある。三陸総合運動公園のトイレ整備については、2か所ある汲み取りトイレを1つに集約するとともに、大きいサイズの浄化槽を入れる必要があるため、この金額になっている。

第2号 令和3年度スポーツ・レクリエーション事業関係補助金について  
事務局より、資料に基づき説明。

- ・（吉田勝委員）野球協会として質問するが、高円宮賜杯（通称マクドナルド杯）の大会補助金が以前よりも下がっているのはなぜか。
- （富山）補助金は必ず事業実施後に精算していただいております、その実施内容について、市で確認している。高円宮賜杯の補助金については、若干余裕があると判断して金額を下げた経緯がある。
- （協働まちづくり部長）補助金については、基本的には、増やす傾向にはなく、市全体の事業を考慮して決定しているものである。御理解いただきたい。
- ・（伊勢良行委員）補助金制度はいつから開始になったのか、また、申請の要件と手続きの方法は定められたものがあるのか。加えて、受付する際の判断基準、判断する者は誰なのか。
- （協働まちづくり部長）補助金の種類ごとに交付要綱が定められており、広く申請を受け付けてその中から審査するというのではなく、要綱に基づき予算化しているものである。要綱に基づき、申請、交付決定、補助金交付、実績報告、精算という一連の流れで手続きを行っている。
- ・（伊勢良行委員）市の一般的な補助金のルールのもとで手続きされていることは理解した。令和3年度の補助金申請は何件あって、そのうち何件が採用されたのか。11ページにある一覧が採用されたという理解でよろしいか。
- （協働まちづくり部長）一覧にあるものは、それぞれの事業に対する補助金であり、今後事業が開始される際に、補助金申請がなされるものである。令和3年度の事業については、今後申請されるものである。
- （伊勢良行委員）申請があるだろうという予測で予算化しているということか。
- （協働まちづくり部長）要綱は既に決まっているので、それに従い来年度も事業が実施されるものとして、予算を確保するものである。
- （伊勢良行委員）令和2年度の状況はいかがか。
- （森係長）市体育協会と高円宮賜杯の補助金については、申請があったため交付している。ポートサイドバレーボール大会と新春四大マラソン大会については、実行委員会が立ち上がったが、結果的には大会が中止となったため、交付には至っていない。スポーツ合

宿支援補助金については、今年度3件交付決定している。ただし、うち1件については、コロナの影響により交付要件から外れてしまったため、交付には至らなかった。今年度はあと2件ほど申請を見込んでいる。

→ (伊勢良行委員) 補助金の毎年の予算額は決まっているのか。

→ (生涯学習課長) 決まっているわけではない。

- ・ (新沼良治委員) スポーツ合宿支援補助金はすごくいいものだと感じている。申請が続けば、予算の関係により打ち切りなども考えられると思うが、その辺はどのように対応されるのか。

→ (生涯学習課長) 予算はいくらか見込んでいるが、申請する団体が今後増えるようであれば、補正予算により、できる限り補助金を交付していきたいと考えている。

→ (新沼良治委員) この制度についてPRしても良いか。インターネットなどで公募などしているのか。

→ (生涯学習課長) PRしていただければありがたい。市のHP上で情報を掲載している。また、県内高校にも既に周知している。

→ (新沼良治委員) 高校野球の監督を務めていた際に、陸前高田市の球場を利用したことがあった。合宿で利用したが、一般利用と予約が重複してしまい、十分に球場を使うことができなかった。こういったこともあるので、今後の参考にさせていただければと思う。

→ (生涯学習課長) 1団体当たり、年1回、上限20万円と定められているので御注意いただきたい。

- ・ (吉田勝委員) 野球協会では、現在の市の環境では成人の大会を開催することが難しいため、学童の大会である高円宮賜杯を開催してきた経緯がある。学童の大会は人気があるため、どこの市町村でも開催したがっている。三陸総合運動公園のトイレ整備は本当にありがたいと思う。

### 第3号 令和3年度スポーツ・レクリエーション事業計画(案)について

事務局より、資料に基づき説明。

- ・ (中村和司委員) 日頃市中学校が廃校になったわけだが、その体育館は市の施設ということではよろしいか。取扱いに決まりはあるのか。

→ (生涯学習課長) 今は第一中学校の附属施設という位置づけになっているが、一般の方から利用の希望があれば貸出しもしている。また、日頃市地区では、体育館を含めた旧中学校施設の今後の利活用についての検討も始まっているようである。

- ・ (新沼良治委員) 他の市町村では、バスケットやバドミントンなど、自治体で力を入れる競技を決めているところもある。洋野町では、卓球に力を入れており、中国人指導者を招へいして競技力向上を図っていた。市として力を入れている種目はあるのか。

→ (生涯学習課長) 特段力を入れている種目があるわけではない。できればまんべんなく支援していきたいと考えている。

→ (新沼良治委員) 市の方針として、勝負に勝つことだけが目的ではないということは十分承知している。参考までに、全国大会に出場する団体のために予算を確保している自治体もあるようだ。

- ・ (吉田勝委員) 14ページに市営球場の外周整備について記載があるが、2022年には日本スポーツマスターズの大会が岩手県を会場に開催予定であり、大船渡市でも軟式野球が開催さ

れることが内定している。関係者から意見を聴きながら、直すところは直してほしい。何か整備する際は、その競技の専門家に話を伺った上で進めることが必要だ。

- ・（協働まちづくり部長）令和2年度については、コロナ禍において、様々な行事が中止・延期ということで、大変厳しい状況であった。こうした中で、皆様の御協力をいただきながら、本市では初めてとなるスポーツ施設の整備基本計画を策定することができた。御礼申し上げます。スポーツ合宿の話題があがったが、補助金の第1例目の実績をあげることができた。2例目も実績としてあがる見込みである。こういった形でスポーツに係る様々な制度を有効に活用しながら、スポーツの振興はもとより、市の活性化につながるような取組を進めていきたいと考えている。ポートサイドバレーボール大会や新春四大マラソン大会などの開催を望む声があげられたが、我々や体育協会を含めて、実施に前向きな姿勢で常に臨んでいるものの、医療関係者から、コロナ対策に関する厳しい御指摘をいただいた。スポーツ関係者のみならず多くの方々から意見を伺い、万全な体制で大会を開催しなければならないことから、中止という苦渋の決断を下した次第である。こうした事情も御理解いただきたい。令和3年度については、コロナの影響によるところがあるが、できる限りの取組を実施したいと考えている。また、スポーツ施設の計画については、市営球場や市民体育館については時間をかけて検討を深めることとしており、テニスコートについては増設の方向でいる。これらを含め、それぞれの施設について計画に基づく工程表のようなものを作れればと考えている。コロナの状況を見ながら、新しい生活様式に合わせた形の、with コロナの中でどういった催しができるのか工夫・検討を進めていきたいと考えている。今後ともよろしくお願ひしたい。

## 5 その他

- ・（東芳江委員）奥州市で越路スキー場をはじめとした3つのスキー場を閉鎖する話が出ている。大船渡市からもスポ少や身体障がい者協会が多く利用しており、閉鎖となれば、今後そうした団体の活動も厳しくなるのではないかと。今、存続に向けて署名運動が行われているが、市も何らかの形で協力いただければと思う。
- ・（田中正芳委員長）大船渡市でも競技力の向上の事例が見られるようになってきている。箱根駅伝への大船渡市出身の選手の出場や、先日も第一中女子卓球部が県大会で優勝した事例もある。各団体でも力を入れて取り組んでいる。

## 6 閉会